



いつでも、
どこでも、
世界をつなぐ



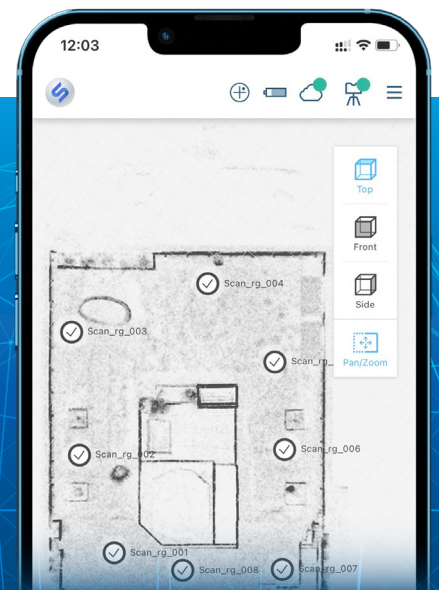
今日のグローバル経済において、ハードウェアとリアルタイムデータをつなぐワンストップエコシステム

FARO® Sphereは、3Dプロジェクトにおけるリモートコラボレーションなど、大変効率的なデータ交換を可能にするクラウドベースの情報プラットフォームです。Sphereは、安全なシングルポイントサインオン (SSO) プロセスにより、FARO点群アプリケーションとサービス志向のプラットフォーム間で、一元的かつ協働的なユーザーエクスペリエンスを提供します。

Sphereプラットフォーム内のクラウドベースのソリューションであるSphere Viewerを使用すると、3D点群とHoloBuilder™ 360°プロジェクトをすべて1か所で表示および共有することができます。経時的な要素の比較機能が重要な4D建設進捗管理に最適で、プロジェクトマネージャーとVDCマネージャーはデータをより民主化し、リアリティキャプチャのニーズに2つのプラットフォームを使用する必要性を排除することができます。

FARO FocusユーザーがスキャンデータをSphereにアップロードする場合、新しいFARO Streamスマートフォンアプリにより、現場での事前登録が可能となり、データ取得の完全性に対する信頼性が高まります。一度アップロードすれば、グローバルチームはそのデータにすぐにアクセスでき、オフサイトで再度ダウンロードしたり、FARO SCENE Softwareで点群データ登録を完了したりすることができます。また、Sphereに同期することで、プロジェクト関係者は、完了したすべてのプロジェクトを直接見ることができます。

その結果、現場での迅速なデータ取り込みと、スキャン時間、総登録時間、成果物までの時間の短縮によりプロジェクト管理の向上が実現しました。



Sphereは、その中核となるクラウドベースのデータ管理ツールです。Sphere Viewerをウェブビューアとして使用することで、ユーザーは取得した3Dデータを探索・共有し、CADやBIM出力としてそのデータと設計を比較することが可能です。また、FAROのカスタマーサポートプラットフォームであるナレッジベース、FAROサポート、FAROアカデミーをご利用いただけます。

Sphereを選ぶ理由。なぜ今なのか？

360度のグローバルな視点

Sphereの導入は、SaaS (Software as a Service) 市場において重要な時期に差しかかっているということがあげられます。リモートワークやサブスクリプション型の顧客エンゲージメント施策が世界中でますます採用される中、FAROがこの分野に参入することで、プラットフォームユーザーはこの技術を最大限に活用できます。

業務が分断され、プロセスが煩雑になる中で、より良い意思決定を迅速に行い、品質、生産性、収益性を最大化することは、単に良いビジネスのためだけでなく、必要不可欠なことなのです。

1回のログインで、FAROクラウドアプリケーションやプロジェクトに直接アクセスでき、顧客リソースにアクセスできます。



お客様の満足のために

Sphereの利点

今日の計測のプロフェッショナルにとって、Streamと連動したSphereの主な利点は、現場での事前登録作業に伴う大幅な時間短縮です。パートナーソリューションとして働くこの2つの技術により、現場チームが現場を離れた直後から、アップロードされたデータをオフィスチームが利用できます。Streamを使えば、現場のデータが物理的なSDカードとともにオフィスに帰ってくるのを待つのは過去の話になります。

さらに、Streamのリアルタイムなデータの可視化と事前登録機能により、手戻りのリスクも軽減されます。測量士は専門家としての責任として、すでにこのリスクの軽減に尽力しているのは事実です。しかし、データの完全性に対する信頼は、いくら向上しても、しすぎるということはありません。

Sphere Viewer は、リアリティ・キャプチャーのあらゆるニーズにワンプラットフォームで対応します。360°写真と3D点群データを、プロジェクト進行中のどの時点でも閲覧・比較できる、これまでにない4Dデータマネジメントツールです。

ワークフローの利点

- グローバルなリモートコラボレーションを実現し、既存のワークフローとのギャップを解消
- アップロードされた事前登録済みスキャンによりオフィスでの登録を迅速化
- サードパーティーによるデータエクスポートなしで、As-Built Modelerなどの他のFARO機器から最終成果物を作成
- すべてのプロジェクトを一元管理することで、セキュリティの強化、複数ユーザーによるアクセス、リアルタイムのプロジェクト管理による組織の効率化が可能に
- Sphere Viewerを介してすべてのプロジェクト関係者と作業を直接共有可能
- 事前登録により、スキャナー位置の不備による登録の失敗や、陰になってスキャンができないスキャンシャドウによるデータ不備に起因した手戻りを排除
- FAROの人工知能と機械学習を活用して、時間のかかる反復的なタスクを自動化すると同時に、点群と360°写真データのサイロ化を解消

現場作業員は、スキャンが完了したことを他のプロジェクト関係者に報告し、現況モデリングと品質分析を開始できるようになります。これにより、現場での作業を従来よりも最大50%短縮し、データの完全性を確保できます。Sphereプラットフォームは、StreamやFocusスキャナーと組み合わせることで、ユーザーのプロジェクトごとのコストを大幅に削減できます。

FARO Sphereは、取得されるすべての3Dデータの重要な情報ハブとなるものです。



パッケージオプション

FARO Sphereには以下のような3つのプランがあり、それぞれ、自分専用の仮想ワークスペースを持つことができます。

ベーシック	プロフェッショナル	エンタープライズ
<ul style="list-style-type: none">無料ストレージ: 20GB、拡張性なしユーザー数: 1人閲覧者数:*無制限用途: 基本的なユーザー利用と機能を備えており、2つまでの小規模プロジェクトに最適です。財務リスクのない入門用製品として最適です。	<ul style="list-style-type: none">年会費ストレージ: 1TB、拡張性なしユーザー数: 5人閲覧者数: *無制限用途: より多くのユーザーと拡張された機能を備えており、高度なユーザー管理を伴う複数のプロジェクトに理想的です。小規模グループに最適な製品です。	<ul style="list-style-type: none">年会費ストレージ: 2.5TB、200GB/ユーザーまたは500GBブロックの拡張が可能ユーザー数: 10人以上閲覧者数: *無制限用途: ユーザー数に制限がなく、拡張された機能を備えており、複数の複雑なプロジェクトに最適です。シングルサインオンのサポートにより、会社のログインで数百人のユーザーを管理したい企業にとって不可欠な製品です。

*注:閲覧者とは、データを見ることはできるが、追加や編集はできない人のことです。

ニーズに合わせて今すぐカスタマイズ

どのパッケージを選んでも、すべてのSphereワークスペースには個別のプロジェクトランディングページとプロジェクトへのアクセス権があります。また、ユーザーがワークスペースや個別プロジェクトを使用できるようにするための権限はカスタマイズ可能です。以下のことも可能です。

- お客様のニーズに合わせた独自の「プロジェクトの役割」(VDCマネージャーなど)を定義
- 優先言語の設定や、米国やEUでのワークスペース用データストレージの使用が可能
- 日付、プロジェクト所有者、オブジェクトのカテゴリとタグでフィルタリングしてプロジェクトを検索

FARO Sphereのシームレスで統一されたユーザーインターフェイスは、かつてない方法でデータ、人、機器をつなぎます。WebShareとSphere Viewerの組み込み機能により、ユーザーはデータの閲覧、計測、注釈の追加、関心領域での各種フォーマットへのエクスポート、CAD/BIMファイルのインポートを行うことができます。これにより、設計(CAD)データと実物をスキャンして取得した3Dデータとの視覚的な比較を行うことが可能です。

コラボレーションから完成まで、プロジェクト管理とリモートデータアップロードは決して同じものではありません。Sphereを導入することで、貴社の利益と生産性を軌道に乗せるお手伝いをします。Sphereを試すには、今すぐご連絡ください。

世界各国に事務所があります。詳しくは、[FARO.com](https://www.faro.com)にてご確認ください。

FAROグローバル本社
250 Technology Park, Lake Mary, FL 32746, USA
米国:800 736 0234 メキシコ:+52 81 4170 3542
ブラジル:11 3500 4600 / 0800 892 1192

FARO欧州地域本社
Lingwiesenstr. 11/2
70825 Kornthal-Münchingen, Germany
00 800 3276 7253

FAROアジア地域本社
No. 3 Changi South Street 2, #01-01 Xilin
District Centre Building B Singapore, 486548
+65 65111350

改訂日: 2023/1/23